

若鮎

発行所
宇都宮短期大学附属高等学校
編集委員会
宇都宮市睦町1番35号
印刷所
ヤマゼンコミュニケーションズ(株)

読書部創設!!

本年四月より、特別顧問にYouTubeのベル氏をお迎えして活動を開始した読書部。部員同士での読書会や朗読会はもちろん、作家研究(宇都宮美術館観覧)や「読書部通信」の発行なども行っています。

九月六日(土)、作家の小嶋陽太郎氏とボイルドエッグズ代表取締役の森薫氏が来校。職員室棟・自習室三階のビブリオステージにて、読書会を開催してくださいました。

数多くの青春小説を世に送り出していらっしゃる人気作家を前に、少し緊張していた部員たちも、小嶋氏の気さくなお人柄と穏やかな口調にいつの間にか引き込まれ、会は大いに盛り上がりしました。

学校祭では「UTANF書店」にて部員たちの文芸集「言葉の協奏曲」や押し本を販売、十一月にはビブリオバトル栃県大会に出場予定です。これからも読書部から皆さんに多くの発信ができるよう頑張ります。



職員室・自習室棟



職員室・自習室棟
紹介動画▶



一階は職員室、二階には個別相談室が五部屋あり、生徒と先生のコミュニケーションが取りやすい環境です。三階は「学びステーション」での自習やグループワーク、授業など、多様な学習活動が可能なフロアとなっており、生徒と先生が共に学び、成長できる環境です。

創立百二十五周年記念 専用歩道橋

本校生徒が須賀学園教育会館と本校舎を安全かつ快適に通行するために設置された専用歩道橋です。交通量の多い横断歩道を渡ることなく生徒が安心して往來できるようになりました。デザインは校舎に調和する落ち着いた色調とフェンスを採用し、開放感と安全性を両立させ、温かみのある学園の景観を彩ります。



第二回アメリカ(西海岸)研修



グローバル化が進む現在、世界とわたり合える人材育成が強く望まれます。英語力とITスキルそして幅広い基礎学力が必要不可欠です。そのような中、第二回アメリカ西海岸研修を本年二月に実施しました。この研修では、世界大学ランキング上位のスタンフォード大学における研修と交流を軸として、シリコンバレーでのアップル、インテルをはじめとするグローバル企業の視察研修を行うなど、英語力と人間力の幅を広げ、世界に通じる真の人材育成の一助となりました。

また、ロスアンゼルスではハリウッドシアター、ドジャースタジアムの見学やカリフォルニア・デイズニランド研修も実施しました。すばらしい思い出たくさん得ることができました。

オーストラリア語学研修



八月六日(水)〜十三日(水)の八日間、オーストラリア語学研修を実施しました。ブリスベン郊外にあるマウントグラバット州立高校でのオーストラリアの歴史や文化を学ぶ授業やホストファミリーとの交流など充実したプログラムでの研修となりました。

マウントクイーンサやロンドンバイナクチュアリーなどの観光もしました。

生徒たちは、バディやホストファミリーと積極的に英語で会話をする姿勢がみられ、帰国後は、さらに英語学習を頑張ろうという意欲が高まっている様子でした。

受験チャンスは 2回!

2026年度高校入試説明会

高校入試説明会を9月10日(水)、須賀栄子記念講堂大ホールで開催しました。県内外の各中学校から進路指導主事や第3学年主任など約100名の先生方にご参加いただきました。

入試は、国・数・英の三教科の複合方式、理・社・マ・科方式のみで実施します。

第一回入試受験者が第二回入試を受験する場合は、受験料は無料です。学力特待生や科・コースのランクアップ合格を目指すチャレンジができます。

単願者は、入学金が三万円減額され、また早期入学手続き割引期間(二月十二日〜十七日)も設定しています。本校に見学が在学している方が入学する場合には、入学金十三万円が全額免除となる弟妹入学特典があります。

実用英語技能検定準二級以上取得者には二十点、二級取得者には十点を入試得点に加点して合格を判定します。

学力試験は、県立高校入試と同じ、国・数・英(含リスニング)・理・社の五教科です。試験時間は全教科五十分です。

併願・単願いずれも可能で、インターネット出願サイトから希望する学科・コースの順位を入力すれば、第一志望から最大第五志望まで順にスライドして合格を判定します。五教科での合格判定と三教科(国・数・英)での合格判定のどちらも受けられることが、本校独自の「五三合格判定方式」を採用。

生活クリエイティブ・情報デザイン・調理・音楽科の志望があれば、特別に五教科のうちの得点二教科によっても合格を判定します。



帰国子女については、三教科(国・数・英)の入試点と面接から合格を判定します(第一回入試のみ)。応募資格はホームページを参照してください。

音楽科を受験される方は、五教科の学力試験と実技試験と面接(本人のみ)があります。

ただし、経験の浅い方や未経験の方は面接のみで、受験することができません。

生活目標 一人は 一校を 代表する

先ず本校の年間行事ビデオをご覧ください。須賀英之校長のご挨拶のあと、生徒よりスライドや動画を活用したプレゼンテーション形式で、各学科・コースごとの学習内容や進学・就職状況を紹介しました。

入学試験の合格結果は、中学校に郵送するほか、受験生はインターネットでも確認いただけます。

生徒募集要項

単願の場合は、併願の場合より二十五点加算して、合格を判定。また今年度から入学金を三万円割引します。

成績優秀な方(単願併願)や運動競技に優れた方(単願)には、各種の「特待生制度」が適用されます。

2026年度 生徒募集要項

募集定員

普通科	特別選抜コース	男女	30名
〃	特進コース	男女	90名
〃	進学コース	男女	160名
〃	応用文理コース	男女	230名
2年次から、人文社会、理工一般、リベラル・アーツ、情報経済、福祉・看護・医療、スポーツマネジメント、服飾・フードデザイン、グローバル・カルチャーの各専門分野別の選択科目を選びます。			
生活クリエイティブ科		女子	120名
情報デザイン科		男女	120名
調理科	厚生労働大臣指定、調理師免許証無試験取得	男女	80名
音楽科	ピアノ、声楽、弦管打楽器、教育音楽、電子オルガン、邦楽、ミュージカルの各専攻	男女	40名

入試要項

入試の種類	学科・コース	入試日	試験科目 (各教科について一部記述式の問題があります)	インターネット出願期間	受験料	出願書類	入試時間割	インターネット合格発表
I	第1回入試 (併願・単願可)	すべての科・コース 1月4日(日)・1月5日(月)のどちらか1日	国・数・英・社・理の5教科 英語は「リスニング」を含みます。 音楽科志望のある方は5教科試験終了後、実技と面接(本人のみ)※	11月17日(月)~11月28日(金) (正午12:00まで)	18,000円	調査書	集合 8:40 諸注意 8:50 国語 9:10~10:00(50分) 数学 10:15~11:05(50分) 英語 11:20~12:10(50分)	1月8日(木) 10:00 [中学校へも合格結果を郵送します]
II	第2回入試 (併願・単願可)	すべての科・コース 1月29日(木)	国・数・英・社・理の5教科 英語は「リスニング」を含みます。 音楽科志望のある方は5教科試験終了後、実技と面接(本人のみ)※	1月9日(金)~1月17日(土) (正午12:00まで)	18,000円 (再受験の方は無料です。)	調査書 (再受験の方は不要です。)	昼食 12:10~12:50(40分) 理科 12:50~1:40(50分) 社会 1:55~2:45(50分)	2月2日(月) 10:00 [同上]

※ただし、経験の浅い方や未経験の方は面接のみで、実技試験はありません。





今年の一日体験は八月二日(土)～四日(月)の三日間にて実施しました。須賀英子記念講堂大ホールにおいて、須賀英子校長先生から「本校の一日体験には、六五〇〇名を超える参加があります。これは今年創立百二十五周年を迎える本校の『全人教育』の建学の精神、時代のニーズに沿った教育内容や最新の施設設備などが高く評価されていることだと嬉しく思います。高校は中学とは異なり、自ら選んで入学する学校です。まず、来年一月に行われる第二回入試を受けてください。さらに、科コースのランクアップや学力特待生を目指すために、第二回入試を無料で受けられます。来年度からの私学授業料無償化や奨学金制度が充実し、公立・私立に経済的な差はありません。それぞれの高校の特色や進学実績をよく見比べてうえで、夢と希望が実現できる高校を、皆さんに熱心に取り組んでいただきました。

あなたの夢と希望を見つける場所 ～DREAM&FUTURE～ 高校一日体験学習に 6500名を超える参加者!



八月二十日(水)～二十一日(木)に、全科全学年の生徒(希望者)を対象に「起業論アントレプレナーシップ講座」を実施いたしました。一日目は、オリエンテーションとして東北大学で「アントレプレナーシップ」を学ぶ学生の話をはじめ、栃木県で活躍されている起業家をお招きし、お話をいただきました。その他、生徒がグループでビジネスプランを考えました。二日目は一日で得た知識を活用し、さらにビジネスプランを深めました。ビジネスプランをグループごとに発表。起業家と足利銀行から二名をお招きして講評をいただきました。

最も良い評価をいただいたのは「雨の日のバスをより快適に傘を入れたビニール袋の設置」を発表したチーム。また、傘袋に広告を印刷し、広告収入を得たり、宇都宮を連想させるような模様やロゴを入れて地域活性化に繋げるビジネスプランでした。

参加した生徒からは「起業の話聞いて沢山の人の関わりやたくさん経験が積み重なって成り立つものだった」という感想が聞かれるなど、将来を考えるよいきっかけとなりました。



審査員の方々から最優秀賞をいただきました

金融教育プログラムで東証アローズ・みずほ証券を見学

高校二年の生徒が、七月二十八日に東証アローズとみずほ証券を見学しました。東証アローズでは、株式投資体験を行いました。みずほ証券では、「債券市場の最新動向」をテーマにアメリカやアジアと日本の市場の特色や相違についてお話をいただきました。生徒たちは、株式投資など様々な金融商品の特徴を学ぶ大切さを実感していました。



陸上駅伝部

陸上駅伝部は六月にカンセキスタジアムにて開催された関東大会で女子走高跳、女子棒高跳の二種目において出場を果たしました。日々の練習の成果を存分に発揮することができました。また県新人戦において走高跳び、男子一五〇〇mで入賞し、十月に山梨県で開催された関東大会に出場しました。駅伝に力をいれており、県高校駅伝に出場します。



空手道部

五年連続インターハイ出場

創部から五年連続で栃木県を制覇し、岡山インターハイに出場しました。主将の金田倅誠(応用文理コース三年)と新藤蒼也(進学コース三年)が男子個人形に出場し、女子も橋本一華(生活教育科三年)が女子個人形に出場し、三年生全員が有終の美を飾りました。



吹奏楽部

「奏思奏愛」思いを音に

吹奏楽部は、すべての学科から集まった部員で構成された本校最大の音楽ユニットです。コンクールへの参加をはじめ、校内行事、県や地域のイベント出演など、幅広く活動しています。今年度は、子ども総合科学館のリニール記念事業でも演奏し、来場された沢山の皆さんに私たちの思いを音に届けることができました。



TikTok部

宇短附の魅力発信

TikTok部では、学校や生徒の魅力を多くの人に伝えるべく、日々動画制作に励んでいます。制作は、企画から編集まですべて行います。最近の活動では、栃木県警察や栃木県教育委員会、下野新聞社などに協力いただき、学校の魅力発信により力を注いでいます。

校内のサイネージにも動画を上げていますので、チェックしてみてください!



ハンドボール部

新人大会初優勝

ハンドボール部は、今年度で創部四年目を迎えます。学年を重ねることに着実に進歩しています。九月に行われた地区新人大会では、初優勝という大きな成果を出すことができました。この結果に満足することなく、全国制覇に向けて、感謝を忘れずに日々努力してまいります。今後とも応援よろしくお願いします。



硬式テニス部

目指せ! 関東大会出場

硬式テニス部では、関東大会出場を目指し、日々練習に励んでいます。初心者から経験者まで幅広く所属しています。互いに課題を見つけ合い、個々の力を高め合っています。

先輩・後輩にかかわらず、皆が活発に活動できる部活です。関東大会出場に向け、より一層練習に励み、各々が実力をつけられるよう努力を続けていきます。



バドミントン部

四年連続関東大会出場

歴史の浅い部ですが、四年連続の関東大会出場を達成することができました。保護者や先生方からの日ごろのサポートの賜物と感謝の気持ちでいっぱいです。これに満足することなく、さらに励みます。

バドミントンは、レベルに関係なく同じ目標に向けて切磋琢磨できるスポーツです。部員一丸となつてさらにutanafの名を全国にとどめます。



ソフトテニス部

さらなる高みを目指して

毎年、大活躍の男女ソフトテニス部。関東大会に男女共に出場し、山口県で行われたインターハイの団体戦にて、男子が二年連続十七回目の出場を果たし、個人戦では男子三ペアが出場しました。女子では秋田紅美子(三年進学)・廣谷流凜(三年進学)ペアが出場。ソフトテニス部インターハイ出場記録を二十六年連続に伸ばしました。

来年は二十七年連続出場を目指し、部員全員で練習に励みます。これからも応援よろしく願います。



e-sports部

ゲームを「競技」に。

e-sports部では大会への参加に向け練習をしています。ゲームタイトルによってはチームを組み、互いのプレーを評価しながら活動しています。

大会で良い結果を残すために、日々技術の向上に努めています。



編集後記

今年は大阪・関西万博が開催され、世界中から多くの注目を集めました。新しい技術や文化が集まり、多くの人が交流を深める場となりました。宇都宮でも「フェスティバル」や「二五」が開催され、地域の活性化が進んでいます。本校では、新たに職員室・自習室棟が誕生し、学習環境がより一層充実しました。さらに、今年十一月には本校専用の歩道橋が完成し、さらに学校生活が便利になりました。

イノベーションが進む本校では、海外研修や探究学習が活発に行われており、生徒たちも積極的に挑戦し、大きく成長しています。私たちの活躍の様子を、この紙面から少しでも感じていただけたら幸いです。

編集委員長 三年十六組 石崎 弥優 (横川中出身)

会長に村上よつばさん 令和七年度 生徒総会開く

五月二十七日に、須賀栄子記念講堂大ホールで生徒総会が開かれ、新生徒会長の村上よつばさん(氏家出身)、副会長の星野弘夢くん(大沢中出身)、高崎来望さん(東邦須野中出身)など新生徒会役員により、熱心な議事が進行されました。議題は令和六年度の決算・事業報告と令和七年度の予算・事業計画の審議などでした。

部活動や学校祭の活性化、交通ルールやマナーを守った安全通学などについても話し合い、「よりよい学校生活をめざし、生徒会活動を盛り上げていきたい」との新生徒会長の力強い言葉がありました。